

原価計算

教科	商業	単位数	3	学科・学年・コース	総合ビジネス科2年生 (会計コース)
使用教科書	「原価計算」 (実教出版)			副教材等	「合格テキスト日商2級」 (T A C株式会社)

◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 製造業における原価計算及び会計処理に関する知識と技術を習得させ、原価の概念に理解する。
 ② 原価計算から得られる情報を活用する能力と態度を身につける。

◇ 科目の特色 ◇

原価計算の基本的な考え方と計算法及び工業簿記の記帳法を習得し、原価についての理解を深めます。日商簿記検定試験2級に向けての取り組みをします。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	1. 原価計算の基礎 2. 原価の費目別計算 3. 原価の部門別計算と製品別計算	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原価の意味と分類及び原価計算の目的と種類を理解する。 ・ 材料費・労務費・経費の分類、計算と記帳法及び予定価格を用いた合理的な計算法を理解する。 ・ 原価計算表の作成、原価計算表と製造勘定との関係、製造間接費の配賦法及び製造間接費差異の原因別分析方法を理解する。 ・ 部門別個別原価計算の基本的な流れについて理解する。 ・ 総合原価計算の特色及び月末仕掛品原価の計算と記帳法について理解する。 <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7 9	4. 製品の完成・販売と決算 5. 標準原価計算の基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工場会計が本社会計から独立している場合の本社と工場間の取引の記帳法について理解する。 ・ 製造業における決算の特徴と製造原価報告書の作成方法を理解する。 ・ パーシャルプランによる記帳法について理解する。 <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10 12	6. 直接原価計算の基礎 7. 総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直接原価計算の方法及び直接原価計算による損益計算書の作成方法について理解する。 ・ 売上高、原価、利益の関係について理解する。 ・ 答練問題、演習問題に取り組む。 <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1 3	7. 総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答練問題、演習問題に取り組む。 <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	製造業における原価計算と工業簿記に関心を持ち、その知識と技能の習得に意欲的に取り組むとともに、原価計算から得られる情報を活用する態度を身につけている。
思考・判断・表現	各種の原価計算の方法や記帳法、原価情報の活用などについて、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し表現する能力を身につけている。
技能	製造業における原価計算と工業簿記に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、原価計算から得られる情報を的確に処理することができる。
知識・理解	製造業における原価計算と工業簿記に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、原価計算の基本的な仕組み及び工業簿記の基本構造を理解している。

このため、具体的には次のものを対象にします。

- ① 授業中における学習態度 ② 課題等への取り組み状況 ③ 問題集や課題プリントの提出物
 ④ 定期考査 ⑤ 検定試験 ⑥ 休暇中の課題と課題テスト

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決めます。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

原価の計算方法および工業簿記の仕組み・帳簿への記帳方法、原価情報の活用などについて学習します。